情報システムセキュリティ（1）三菱電機グループにおける取り組み

佐藤尚之*
小林正幸*
齋藤琢磨*

Information System Security Management in Mitsubishi Electric Group

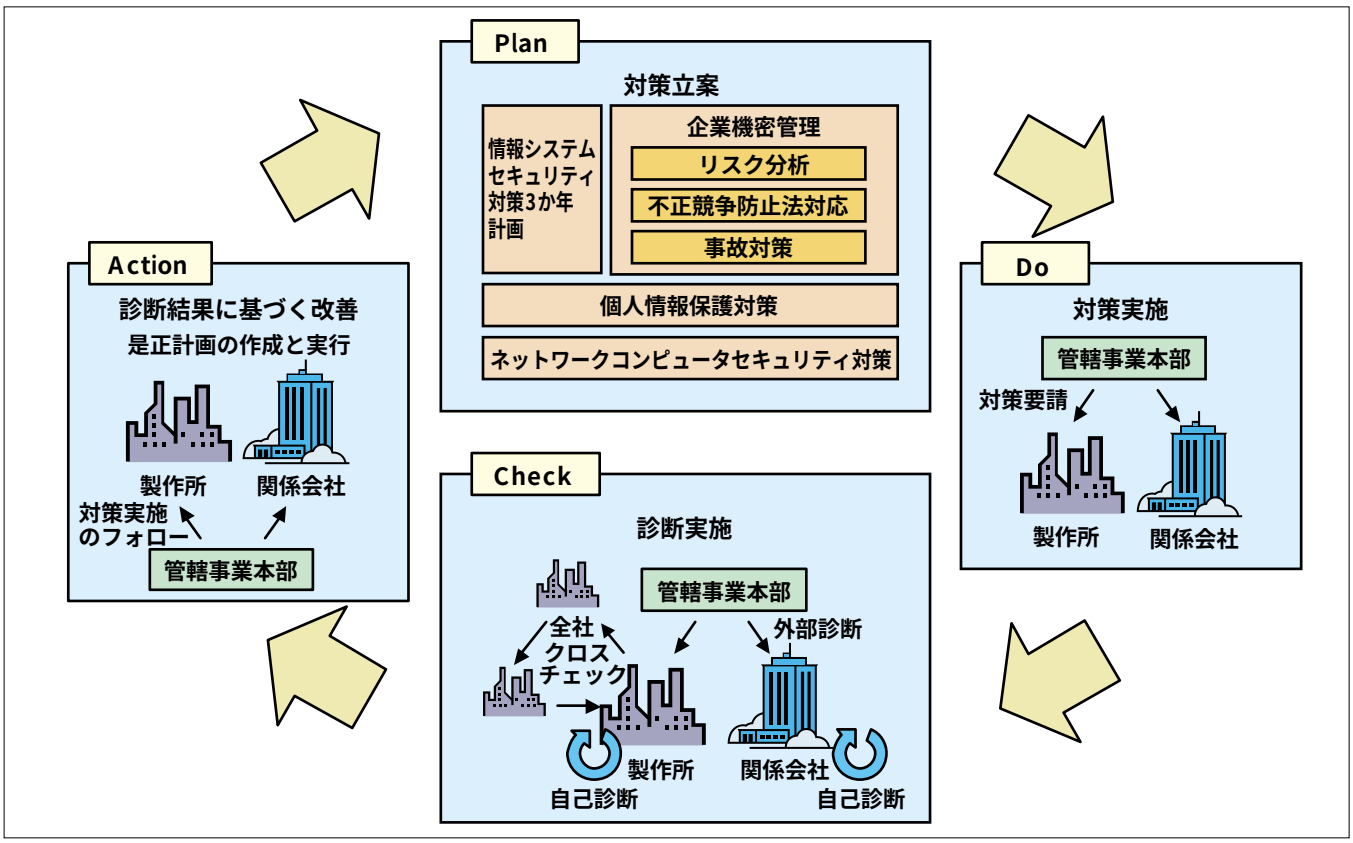
Naoyuki Sato, Masayuki Kobayashi, Takuma Saito

要　旨

三菱電機では情報セキュリティを推進するために，企業機密管理・個人情報保護を取りまとめる事務局を中心に，事業本部ごとの管理体制を定めている。またグループ会社については，グループ会社を管轄する事業本部が管理する体制としている。情報セキュリティ活動のうち，特に情報システムに関する活動を情報システムセキュリティと呼び，三菱電機グループの情報システム部門が中心となって推進している。

情報システムセキュリティ対策は，ウイルス防疫やインターネットからの不正アクセス防御等のネットワークコンピュータセキュリティ対策，個人情報保護法対策，及び企業機密管理を中心とした対策として継続的に推進している。企業機密管理を中心とした対策は，企業機密のライフサイクルにおけるリスク分析を行い，各リスク対策に不正競争防止法対応，事故対策を加えて情報システムセキュリティ対策３か年計画としている。これらの対策は三菱電機グループとして必要最低限の共通的な対策事項とし，各事業本部に対し実施を要請している。また，要請した実施事項の完了状況については，共通的な診断要領及びチェックシートを策定し，各事業本部で診断し，未完了事項については是正計画を作成・実施するPDCAサイクルを導入して継続的に展開している。

本稿では三菱電機グループにおける情報システムセキュリティの対策，展開，徹底の取り組みについて述べる。



情報システムセキュリティのＰＤＣＡサイクル

情報システムセキュリティ対策は，ネットワークコンピュータセキュリティ対策を基盤として，個人情報保護対策，情報システムセキュリティ対策３か年計画で構成され，各事業本部は管轄する製作所，グループ会社に対し対策実施を要請する。各事業本部は対策実施状況の確認のために，管轄する製作所，グループ会社へ診断を指示し，診断の結果に基づき是正計画を作成するとともに実施をフォローする。